

数字でわかる Convi.BASE 導入効果



「Convi.BASE(コンビベース)」は物品の現物管理に特化したクラウドサービスです。
柔軟な台帳機能と、現物管理に必要な機能で現物管理を正確かつ効率的に行えます。

クラウド台帳で物品情報を一元管理

管理項目を自由に設定できるため、今の運用を大きく変えずにシステム化できます。

固定資産・IT機器・鍵・金型…その他様々な物品の管理に活用いただけます。

棚卸し・貸出し・入出庫などあらゆる物品管理に対応

スマートフォンでQRコードやICタグを読み取る棚卸しや貸出しなどに対応。誰でも簡単に効率よく作業できます。

手厚いサポートで運用も安心

コンビベースの操作方法やトラブルなどのお問い合わせは、ヘルプセンター(電話・メール・Webフォーム)で対応いたします。

アウトソーシング・コンサルティングサービスもご用意

実績豊富な専任チームが業務フロー策定・マニュアル作成・資産調査・ラベル貼付・棚卸し代行を行います。

本資料では、5社のConvi.BASEの導入効果をご紹介します。

01

PFU 様

情報通信業 固定資産 情報資産 QRコード
資産の一元管理 棚卸しの効率化 LCMの徹底

02

ネットヨタ茨城 様

卸売/小売業 30拠点 機械装置 什器備品 車
QRコード 情報の一元管理 棚卸しの効率化

03

アステラス製薬 様

製薬業 固定資産 研究設備 什器備品 QRコード
情報の一元管理 棚卸しの効率化 グループ全体の資産管理

04

センデン 様

不動産業 16拠点 鍵 QRコード ICタグ
情報の一元管理 棚卸しの効率化 貸出し履歴の見える化

05

パソナ日本総務部 様

サービス業 53拠点 リース資産 管理の効率化
API連携

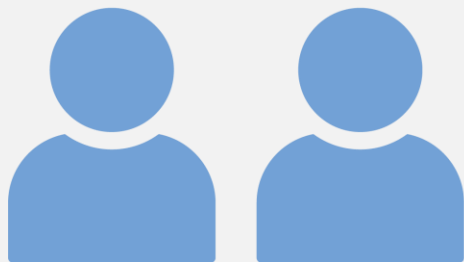
Convi.BASEの導入背景

固定資産の棚卸し効率化と、パソコンやハードディスクなどの情報資産のLCMの徹底のため、約22,000点の固定資産・情報資産の管理プロジェクトがスタートしてシステムを検討。



PFU様の
事例記事を読む

Convi.BASE導入前



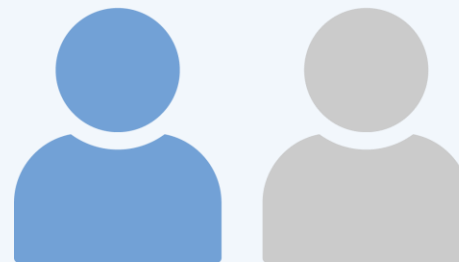
棚卸し実施者

2名

- 部門ごとでバラバラに固定資産・情報資産をExcel管理していた
- 担当者は本来の業務中に時間を捻出して棚卸しを行っていた
- 第三者確認のため2人1組で現物確認を行っていた



Convi.BASE導入後



棚卸し実施者

1名

- ✓ 「何を、どこで、誰が管理しているか」が確認できるようになった
- ✓ QRコードを読み取るだけの棚卸しで、人為的なミスがなくなった
- ✓ 現物確認時の第三者確認が不要になり、1人で作業できるようになった

Convi.BASEの導入背景

約1,500点ある償却資産の管理が特定の担当者に依存していたため、退職後に管理方法が不明瞭となり、台帳と現物の差異が頻発。棚卸しも写真撮影や報告書作成に手間がかかっていた。



ネットヨタ茨城様の
事例記事を読む

Convi.BASE導入前



棚卸し時間 / 1店舗

最大 **3** 日間

- 全拠点の償却資産を経理担当者1名で管理していた
- 属人化によって管理方法が不明瞭となり、台帳と現物の差異も頻発していた
- 店舗にある資産が勝手に処分されることがあった
- 棚卸しは1点ずつ写真撮影して報告していたため、1店舗で最大3日間も要していた

Convi.BASE導入後



棚卸し時間 / 1店舗

15 分

- ✓ 台帳と現物の情報が一致し、所在や状態をリアルタイムで確認できるようになった
- ✓ QRコードラベルで「資産だから勝手に処分してはいけない」と意識づけできた
- ✓ iPadでQRコードを読み取るだけなので、棚卸しが15分で終わるようになった

Convi.BASEの導入背景

資産の適正管理と監査対応のため実施している第三者立会いによる棚卸しは、多大な時間・人手が必要であり、二重作業やミス、確認漏れも発生。これら問題を解決するために「Convi.BASE」を導入。



アステラス製薬様の
事例記事を読む

Convi.BASE導入前



棚卸し時間

37 時間

- 約90,000点の資産台帳の確認が手作業で非効率だった
- 監査対応のため、第三者立会いの棚卸しを義務付けていた
- 研究員などに第三者立会いを依頼する必要があり、現場への負担が大きかった



Convi.BASE導入後



棚卸し時間

10 時間

- ✓ 少額資産を含めてさまざまな管理ができ、資産の有効活用ができるようになった
- ✓ 棚卸し時間が37時間から10時間に短縮され、本業に集中できるようになった
- ✓ QRコードを読み取るだけになって、第三者の立会いが不要になった

Convi.BASEの導入背景

鍵の貸出し・返却・引き渡しを各店舗で行っており、約8,000点を確実に管理したい。鍵は入居者の安全に関わるため、いつでも所在を把握できる状態を目指して管理システムの導入を検討。



センデン様の
事例記事を読む

Convi.BASE導入前



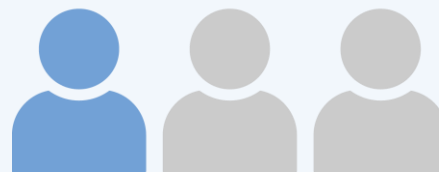
棚卸し工数 / 1店舗

3名で3時間

- Excelをもとに鍵の所在を管理していたが、点数が多くて管理に限界を感じていた
- 毎月の棚卸しは1店舗あたり3名で3時間かかっていた
- 貸出し・返却は手書きの記録のため、所在がすぐにわからず返却漏れもおきていた



Convi.BASE導入後



棚卸し工数 / 1店舗

1名で10分

- ✓ 管理台帳からすぐに所在がわかり、他店舗への確認がほぼなくなった
- ✓ ICタグを読み取るだけの棚卸しで、棚卸しは1名で10分までに短縮できた
- ✓ QRコード読み取りで貸出し・返却できるので、台帳記入の手間や不備がなくなった

Convi.BASEの導入背景

約10,000点のリース物件のExcel管理が複雑で属人化していた。毎年約1,000点がリース満了を迎えるため、業務を簡略化して誰でも行えるようにシステム化することが急務であった。



パソナ日本総務部様の
事例記事を読む

Convi.BASE導入前



作業時間 / 月

211 時間

- ・ リース物件はExcelで管理していたが、作業が複雑で属人化していた
- ・ 新規の入力漏れ、リース期間の入力ミス、解約資産の削除漏れが発生していた
- ・ 情報に差異があると、過去のExcelを手作業で調べるので膨大な時間がかかっていた
- ・ 登録やメール等の事務作業に毎月約211時間を要していた



Convi.BASE導入後



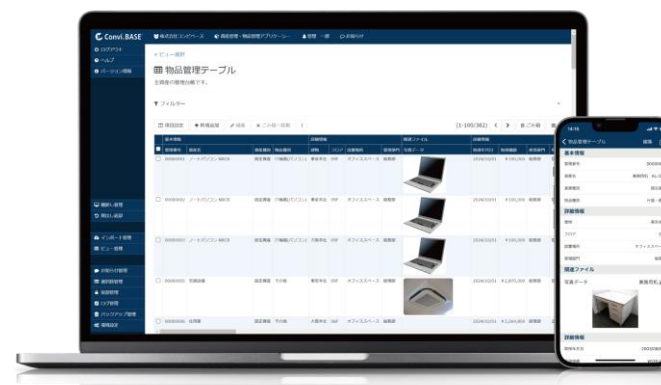
作業時間 / 月

128 時間

- ✓ 新規登録や更新は一括インポートできるので、業務が格段に楽になった
- ✓ データ更新時に履歴が残るので、間違いがあってもすぐに原因がわかるようになった
- ✓ 約211時間から約128時間に削減され、毎月の作業工数が約40%削減できた
- ✓ API連携により、誰でも業務できる仕組みが取れるようになった

物品管理クラウドサービス「コンビベース」の資料のご案内のほか、
資産調査・ラベル発行・棚卸し代行などのアウトソーシングサービス、
運用マニュアル作成・業務フロー策定などのコンサルティングサービス
についてもお気軽にご相談いただけます。

「こんな運用できる？」など、物品管理システムに興味をお持ちの
方は、お気軽にお問合せください！



資料を請求する / オンライン無料デモに申し込む

- ✓ 何ができるのか概要を聞きたい
- ✓ 機能や費用について質問したい
- ✓ 自社の運用に合うか確認したい
- ✓ 導入事例・運用事例を聞きたい
- ✓ 物品管理の始め方を相談したい
- ✓ ラベル発行・貼付代行について聞きたい



お問い合わせ

株式会社コンビベース
営業部 マーケティンググループ



03-5643-6743



cb-info@convibase.co.jp